

公益財団法人東京都交響楽団第8回定時評議員会 議事要旨

- 1 日 時 平成30年6月28日(木) 10時00分から10時40分まで
- 2 場 所 エステック情報ビル 21階D会議室 (新宿区西新宿1-24-1)
- 3 出席者 評議員数 9名 定足数 5名 出席 6名
出席者 石毛 茂、大崎 滋生、神林 茂、樋渡 幸生、
松葉 多美子、米川 大二郎
欠席者 海老澤 敏、長木 誠司、中井 敬三
監事出席 辺土名 厚、金子 光博
理事出席 近藤 誠一、赤羽 朋子

4 議事の経過及び結果

審議に先立ち、評議員の互選により、議長に樋渡評議員が就任し、議事録署名人に大崎評議員と米川評議員を指名した。

【第1号議案】 平成29年度 事業報告書及び財務諸表について

(1) 内 容

平成29年度 事業報告書及び財務諸表を、議案のとおり承認する。

(2) 質疑応答

(質問)：被災地支援事業は都響が行う事業としては、非常に重要だと思うので今後も継続していただきたい。昨年度の被災地支援事業の取組や被災地の方からはどのような声があったかなど、もう少し詳細を伺いたい。

(回答)：オーケストラ公演として、福島県いわき市で午前中に小学生、午後に中学生の公演を実施した。2年前までは、東京都の事業として行っていたが、東京都の事業が終了したため、現在は都響の自主事業という位置づけで行っている。FMいわきのほか、生徒の送迎を地元バス会社が行っていたり、会場整理は地元の青年会を中心にボランティアで参加してくださったりと、単に我々が被災地で演奏してくるというだけではなく、地元の企業さんと一緒に作り上げている。

小規模公演では、南相馬、野田村、石巻で、楽器演奏を指導しながらコンサートを行った。野田村では今度は都響のオーケストラが聴きたいというお声もあり、野田村の皆さんがバスで東京へ都響のオーケストラ公演を聴きに來てくださるなど、一方的ではなく、双方向の交流が続いている。ぜひ来年も演奏に來てほしいというお声もたくさんいただき、楽員も大変励みにしている。

(質問)：教育関連事業のマエストロ・ビジットで訪問する学校はどのように選ばれているのか。また、音楽アーティスト交流教室は台東区と豊島区で実施しているが、他の区に拡大することは考えているのか。

(回答)：マエストロ・ビジットは、昨年度は音楽監督の大野和士が伺っており、大野が來日している期間の中で、学校側のスケジュールが合う、かつ、そういった音楽の特別授業をやってほしいというご意向のあるところがうまくマッチングしたところで、やらせていただいている。また、昨年度の中央区の中学校は吹奏楽部が熱心に活動していらっしゃることもあり、ク

ラリネット、ホルン、トランペットの楽員3名と一緒に演奏しながら、指導を行った。

音楽アーティスト交流教室は、文化会館がある台東区と芸術劇場がある豊島区という観点で始まったが、今後どうしていくかは、まだ具体的には決まっていない。こちらは、クラブ活動の指導など学校に教育委員会を通じて調整をいただいている。

(3) 結果

全会一致により可決承認された。

【第2号議案】役員の選任について

(1) 内容

役員の選任について、議案のとおり理事4名（近藤誠一、赤羽朋子、井福正博、鳥田浩平）の退任に伴い、理事4名（近藤誠一、赤羽朋子、井福正博、鳥田浩平）を再任する。

(2) 質疑応答

なし

(3) 結果

定款第18条第3項に基づき候補者ごとに決議を行った結果、理事4名（近藤誠一、赤羽朋子、井福正博、鳥田浩平）の再任が全会一致で可決承認された。

【第3号議案】評議員の選任について

(1) 内容

評議員の選任について、議案のとおり評議員1名（中井敬三）の退任に伴い、評議員1名（中井敬三）を再任する。

(2) 質疑応答

なし

(3) 結果

評議員1名（中井敬三）の再任が全会一致で可決承認された。

5 報告事項

- 事務局より東京都交響楽団中期経営計画の実施状況概要の報告がされた。
- 事務局より平成30年度事業計画書・収支予算書資金調達及び設備投資の見込みについての報告がされた